

【新規設定コース】 技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
1834	【通信活用研修】 科学的技能分析と指導法への応用 (A)	【集合研修日】 令和5年7月24日(月)	10	2 (集合1)
開催会場	職業能力開発総合大学校 (東京都小平市)	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい 及び 到達目標	本研修では、熟達した技能を技能分析システムを用いて科学的に捉え分析し、今後の指導に活かすための手法を実習を通じて習得します。 (到達目標) ・技能を科学的に分析し、指導に活かすことができる。			
最低限 必要な知識	特になし。			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	【通信活用研修】 本研修は通信活用研修となっており、概ね集合研修の1か月前に基礎的な事前課題が提示され、集合研修日に取り組んだ結果を提出いただきます。 事前課題は、集合研修での解説等で、事後課題は通信による添削等でフィードバックが行われます。 事前課題：分析したい技能の作業分析とその解説書の作成			
	1. 科学的技能分析の概要 (1) 技能分析システムの概要 (2) 技能分析システムの基本的使用法		1 H	1 H
	2. 科学的技能分析実習 (1) 動作解析 (2) 視線解析 (3) 運動解析			3 H
3. 指導へのフィードバック			1 H	
			1 H	5 H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	本研修により、技能五輪大会等の選手の技能が可視化され、今後の訓練を科学的指標を活用して行うことができるようになります。			
研修成果が 活用できる 職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
	
	
担当教員 (ユニット)	教授 菊池 拓男 教授 塚崎 英世 外部講師			
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				